



## バードライフファーム

オーナー	バードライフ・インターナショナル東京
水田面積	27.20アール（約823坪）
保証量	玄米1224kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	米風土「海」
Co2回収	約2720kg

## 生産者



梅雨の曇り空の日が続く中、今年から2種類自走式の草刈り機を駆使して草刈りをしています。肩掛けの従来の草刈り機と比べ、燃料の消費は多くなりますが肉体への負担が少なく、また時間も短縮できるので重宝しています。稲はほかの雑草に負けにくいくらい大きく育ち、田んぼ一面が青々としてきました。これから本格的な暑い夏が訪れるので水管理に気を付けていきます。

エコファームHOSOYA

## 6月の作業内容

### 1. 草刈り

この時期の草刈りはほぼ毎日行います。雑草は害虫を発生させ日当たりも悪くするため稲が病気になる原因にもなります。草刈りを怠るとお米の出来にも大きく左右されるので非常に重要です。



草刈り

### 2. 除草剤散布

私どもの地域全体でできる限り除草剤を使わないように努力しています。今年は草の生えている箇所だけに限定して使うなど、手作業でやれるところは極力薬に頼らず草を取っています。



除草剤散布

### 3. 草寄せ

刈った草をそのまま田んぼの畦に放置しておくとなら腐って畦が柔らかくなります。ミミズも繁殖しそれを食べるモグラが柔らかくなった畦に穴をあけると崩れる原因にもなるため何か所に集めておきます。



草寄せ

### 4. 草焼き

集めた草を秋の土づくりの時に肥料にしない場合、このように焼いて草が腐ってしまうことを防ぎます。また草を肥料にする場合は焼かずに毎年場所を少しずつ変えて保管しておきます。



草焼き